

第 66 回 日本生物工学会大会

AB SCIEX ランチョンセミナー

日時 9月10日(水) 11:45 ~ 12:45

会場 1階 C会場 (107 + 108)

AB SCIEX

脂質分析への新技術紹介

津幡 卓一 (株式会社イービーサイエックス)

脂質分析への質量分析への応用が可能となり、定性から定量からさまざまな分析の問題点を克服してきた。脂質には分子量が近いものや異性体が多く、分解能が大きい質量分析でも、検出が難しい。また、定量と定性を一度に網羅的に検出は難しかった。しかしながら、今回、質量分析システムを用いた解決方法の一端をお示しする。

招待講演

脂質メタボロミクスのための実用技術開発

馬場 健史 先生

大阪大学大学院 工学研究科生命先端工学専攻

脂質は、生体膜の主要構成成分であるとともに、エネルギー貯蔵物質としても機能する。それに加えて、近年の研究で脂質代謝がキーとなって様々な生理現象が引き起こされることがわかってきており、脂質代謝を包括的に捉えることを目的とした脂質メタボロミクス(リピドミクス)が積極的に行われている。脂質の化学構造は比較的単純であるが、含有脂肪酸の多様性や構造異性体などを考慮に入れると20万種以上になる分子種の存在が考えられる。また、一般的に疎水性化合物とされているが、リン酸、糖などの極性の高い分子種が結合することによって極性が増加し、結果として脂質全体としては幅広い極性を示すことになる。生体サンプルには高含量のから微量の多種多様な代謝物が含まれることから、それぞれの脂質分子を正確に解析することは容易ではない。そこで、本講演では、我々のグループで開発に取り組んでいる実用的な脂質メタボロミクスの手法について実例も示しながら分かり易く解説する。

AB SCIEX

株式会社イービーサイエックス
<http://www.absciex.jp>
Email:jp_sales@absciex.com

本社: 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー
TEL:0120(318)551 FAX:0120(318)040
大阪: 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3 ピアスタワー

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures. The trademarks mentioned herein are the property of AB Sciex Pte. Ltd. or their respective owners. AB SCIEX™ is being used under license. © 2014 K.K. AB SCIEX. All rights reserved. Printed in Japan. F0183-A1405H